
テレワーク向け操作監視ソリューション ご説明資料

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

Contents

1. 内部不正による情報漏えいの事例
2. 「今すぐ」、そして「これから」のシステム課題
3. ソリューション内容
4. ソリューション構成

1. 内部不正による情報漏えいの事例

『情報セキュリティ10大脅威2020』では、組織向けの脅威として「**内部不正による情報漏えい**」が**2位**に順位付けされています。

内部不正は、社会的信用の失墜、損害賠償により多大な損害を与えます。

1位	標的型攻撃による機密情報の窃取	6位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止
2位	内部不正による情報漏えい	7位	不注意による情報漏えい（規則は遵守）
3位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	8位	インターネット上のサービスからの個人情報窃取
4位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	9位	IoT機器の不正利用
5位	ランサムウェアによる被害	10位	サービス妨害攻撃によるサービスの停止

出典：IPA 『情報セキュリティ-10大脅威2020-』から

被害事例

某大手携帯会社から機密情報が流出（内部不正）する事故が発生しました。元従業員は退職前に自宅でパソコンから社内サーバーに接続し、機密情報をメールに添付のうえ個人のメールアドレスに送信して不正に情報を持ち出しました。また転職先業務用パソコンに機密情報が保管されており、退職前の会社から転職後の会社に漏えい情報の利用停止と破棄を求める民事訴訟が検討されるまで発展しました。

2. 「今すぐ」、そして「これから」のシステム課題

2. 「今すぐ」、そして「これから」のシステム課題

新型コロナウイルス感染症の完全終息が見えない中、今後、働き方についても「**新しい生活様式（ニューノーマル）**」へ移行していきます。
生活様式が新しくなるということはシステムにも新しい課題が浮上します。
さまざまな企業が、下記のようなシステム課題に直面しています。

今すぐ

新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されている中、**テレワークができる環境**を早急に整えたい



テレワーク環境の
早期立ち上げ

今すぐ～これから

急遽テレワークを導入したが、**社内だけで行っていた業務の運用レベルをテレワーク環境下でも確保したい**



テレワーク環境下での
運用レベル維持

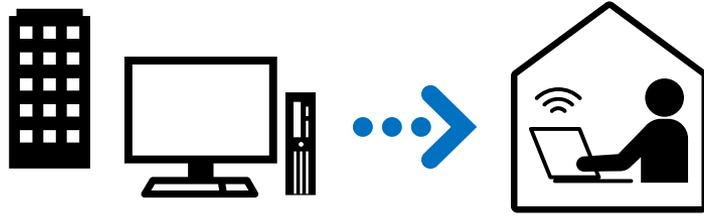
・テレワーク環境下で、**不正な作業をしていないかを確認**したい
・**未知のマルウェア**への対策をしたい



テレワーク環境下の
不正監視/ウイルス対策

3. ソリューション内容

今すぐ



社内業務を在宅勤務で実施するため、
まずはテレワーク環境を導入

リモートアクセスツール

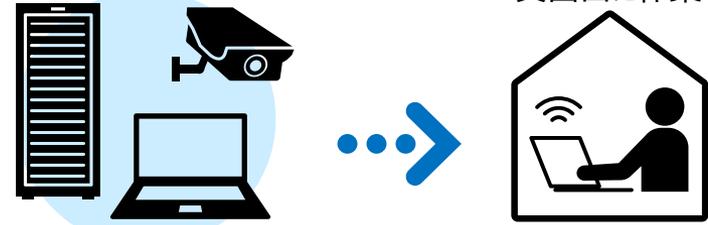


社内の自席パソコンを安全にリモートで操作する
ことで、在宅勤務が可能になった

課題

在宅勤務者が不正な作業や操作をしていない
かの証跡管理への対応が必要

今すぐ~これから



左記課題を解決するため、パソコンの操作内容を
監視されていることを認識してもらう

オペレーション
証跡管理

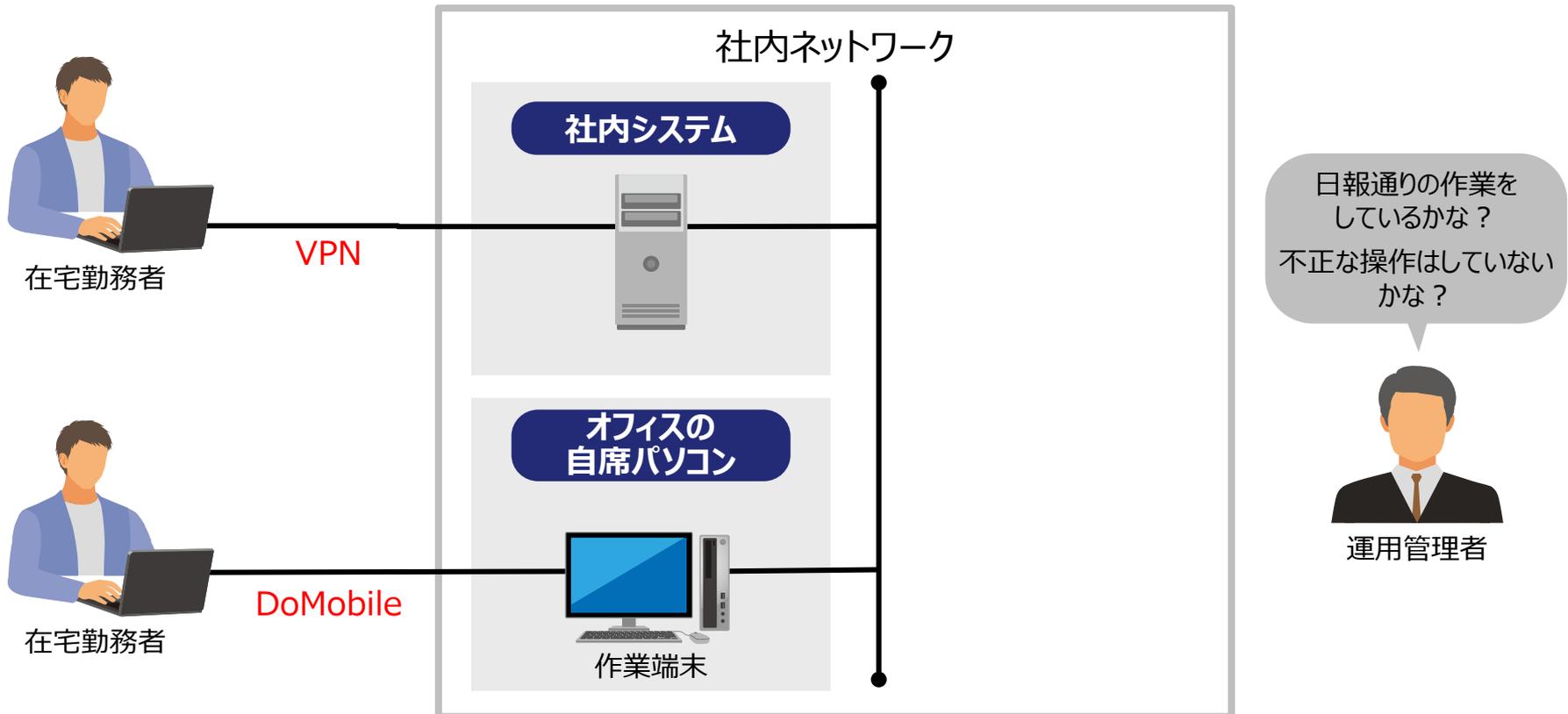
Illegal View

- ✓パソコンの操作内容が常に
録画されていることで内部不正を抑止
- ✓不正操作やセキュリティ事故発生時に、
操作履歴から迅速に原因究明が可能

テレワーク環境下でも会社ルールに準拠して作業しているか、見える化が可能になります!

在宅勤務者は、社内ネットワークにリモートアクセスして業務に従事している。

自宅で「業務とは直接関係のない作業をしていないか」「内部不正がないか」という懸念があるが、不正な操作や業務以外のことを行っていないか管理することができない。

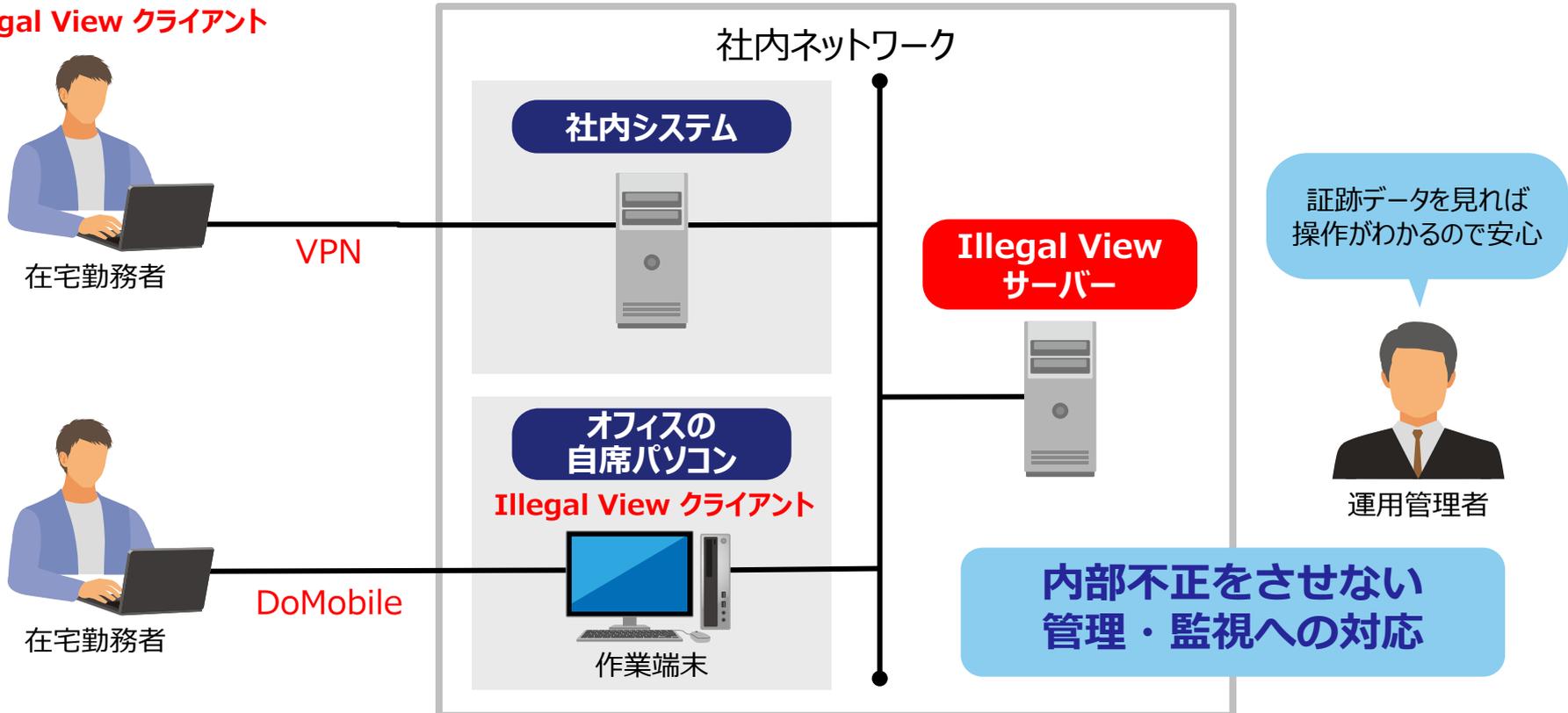


テレワーク向け操作監視ソリューションを適用

作業者の端末に「Illegal View クライアント」、オンプレミスで「Illegal View サーバー」を設置

- ①録画などの証跡データを保存。監視されていることで内部不正を抑止
- ②会社ルールに準拠しない操作の検知、操作の停止が可能

Illegal View クライアント



3-3 リモートワークで発生する問題事例① (不正操作の抑止)

Before

少しぐらいは
いいだろう

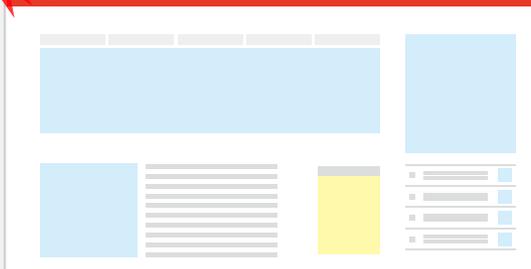
..でもしよっちゅう
電話かかってくるんだよな



在宅勤務者

業務外のサイトの閲覧

○○ニュース



真面目に作業しているか
心配だし、こまめにチェック
しなくては...



運用管理者

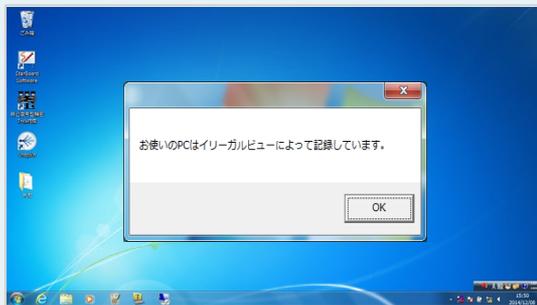
After

業務時間は
集中してやろう



在宅勤務者

Illegal View クライアント



ログイン時、録画していることを通知



アラート設定

部下の仕事の監視はせず
システムに任せよう



運用管理者

3-3 リモートワークで発生する問題事例② (情報漏えい抑止)

Before

故意・無意識に情報を持ち出そうと

USB機器を接続



在宅勤務者



コピー完了



会社のセキュリティ
ルールを守ってるかな？



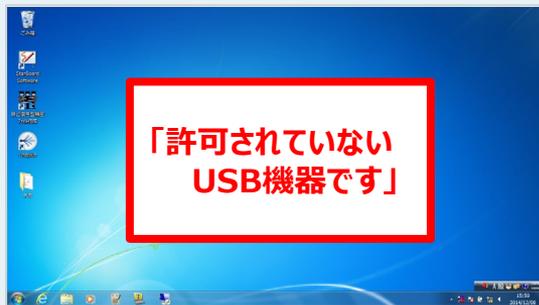
運用管理者

After



在宅勤務者

Illegal View クライアント



許可されていないUSB機器は
認識されない



USB接続を検知、動作を制御

- ・読み取りと書き込みを禁止
- ・書き込みを禁止
- ・デスクトップにメッセージを表示

セキュリティルール違反を
検知できて安心だ



運用管理者

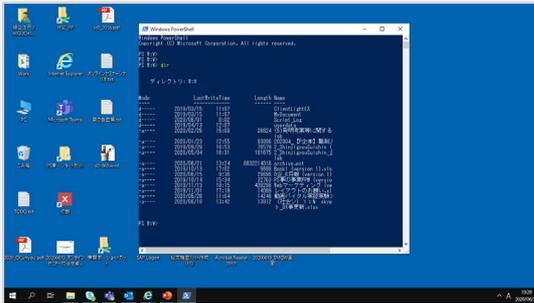
3-3 ソリューションが解決する課題（効率的調査）

Before

検証作業を実施



在宅勤務者



インシデント発生！
操作を間違ってしまった！



どのような操作
をしたんだろう？



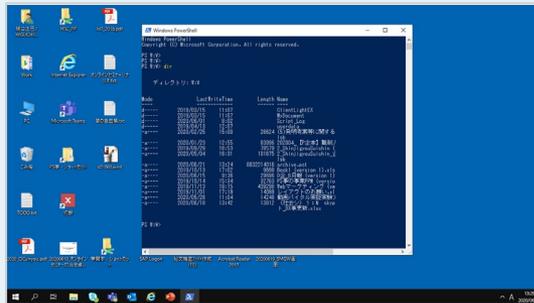
運用管理者

After

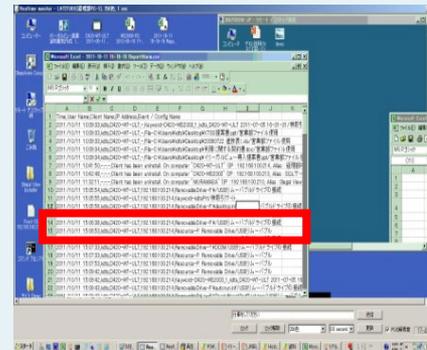
Illegal View クライアント



在宅勤務者



操作ログはIllegal Viewサーバーに保存



確認したい操作を
ピンポイント再生

インシデント発生時に
迅速な調査ができる



運用管理者

4. ソリューション構成

「テレワーク向け操作監視ソリューション」は、**2製品で構成**しています。

DoMobile

リモートアクセスを実現する製品

Illegal View

作業PCでの操作を録画、テキストログ、
画面を記録する製品

- (1) DoMobileはASPサービス版とオンプレミス版(CSE版)の2形態から選択が可能です。
- (2) Illegal Viewは、お客さまの社内ネットワークに構築する必要があるため、提供形態はオンプレミス版のみとなります(ライセンス形態は使用許諾、イニシャルで費用を払っていただき、残りは保守)。

本ソリューションはリモートアクセス製品としてDoMobileの導入が必須ではありません。
既に別のリモートアクセス製品を導入されているお客さまにおいても、
「テレワーク向け操作監視ソリューション」の適用が可能です。
(Illegal Viewの構築と保守サービスを提供)

テレワーク向け操作監視ソリューションのサービスメニュー

サービス	概要	
導入支援サービス (DoMobileASP版)	環境構築	<ul style="list-style-type: none"> ・Illegal View サーバー 1台 ・Illegal View 管理コンソール 1台 ・Illegal View クライアント 1台
	接続確認	DoMobile ASPクライアントPC (1台)上で、Illegal View の動作確認 ※別途、DoMobileASPサービス購入が必要
導入支援サービス (DoMobileCSE版)	環境構築	<ul style="list-style-type: none"> ・Illegal View サーバー 1台 ・Illegal View 管理コンソール 1台 ・Illegal View クライアント 1台 ・DoMobileCSEサーバー 1台 ・DoMobileエージェント 1台
	接続確認	DoMobileエージェント (1台)上で、Illegal View の動作確認
導入支援サービス	環境構築	<ul style="list-style-type: none"> ・Illegal View サーバー 1台 ・Illegal View 管理コンソール 1台 ・Illegal View クライアント 1台 <p>※リモートアクセス時にIllegal View が動作するかの確認は、お客さまにてお願いします。</p>

※上記の他、管理対象や利用人数、導入形態に応じた「Illegal View」「DoMobile」のライセンス購入が必要となります。

テレワーク向け操作監視ソリューションのサービスメニュー

サービス	概要
サポートサービス (DoMobileASP版)	2製品の一次切り分け + Illegal View保守 ※別途、DoMobileASPサービス購入が必要
サポートサービス (DoMobileCSE版)	2製品の一次切り分け + Illegal View保守 ※別途、DoMobileCSEサポート購入が必要
サポートサービス	Illegal View保守

■ システム全体構成

リモート端末 ⇔ (DoMobile ※1 ※2) ⇔ 運用端末 ⇔ Illegal Viewサーバー ⇔ Illegal Viewコンソール

■ 動作環境

リモート端末 ※1	パソコン	Microsoft Windows系のパソコン ブラウザにWindows Internet Explorer 9/10/11、Microsoft Edge、 Google Chrome、Mozilla Firefoxのいずれかが必要
	タブレット	iPadOS/Android/Windows
	スマートフォン	iOS/Android
DoMobileサーバー ※1 ※2		Debian Linux 9 [amd64] サーバー
Illegal Viewクライアント 運用端末（自席端末）		Windows Server 2016, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2008R2, Windows10, Windows8.1, Windows 7
Illegal Viewサーバー		Windows Server 2016, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2008 R2, Windows 8.1, Windows 7
Illegal Viewコンソール		Windows Server 2016, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2008 R2, Windows 8.1, Windows 7

※1 リモートアクセスにDoMobileをご利用頂く場合の動作環境です。

※2 DoMobileサーバーは、DoMobile CSE版をご利用の場合のみ必要となります。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト



Webでのお問い合わせ

www.hitachi-solutions-create.co.jp/contact/solution.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールでのお問い合わせ

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

■他社商品名、商標などの引用に関する表示

- Linuxは、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- Google Chromeは、Google LLCの商標または登録商標です。
- Microsoft Windows、Internet Explorer、Microsoft Edgeは、米国、その他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。
- iOSはApple Inc.のOS名称です。IOSは米国その他の国におけるCiscoの商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。
- Androidは、Google LLC の商標です。
- Firefoxは、Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- イリーガルビュー、Illegal Viewは、株式会社ケイディティエスの登録商標です。

■サービス・製品の仕様に対する表示

本資料に記載しているサービス・製品の仕様は、2025年4月現在のものです。

サービス・製品の改良などにより予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。

■お問い合わせ情報について

お問い合わせ情報についてご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および株式会社日立製作所に提供（共同利用も含む）することがあります。取り扱いには十分注意し、お客さまの許可なく他の目的に使用することはありません。